

砂川市議会 市民の声だより

Vol.11

令和4年2月

◆発行責任者◆

小黑 弘

【連絡先】TEL 52-6968

◆印 刷◆

(有)アド・ワーズ

議会活動報告

一般質問より

3月議会 (令和3年)

砂川駅前地区整備基本計画(案)について

- ☆近隣の金融機関との連携について聞きましたが、銀行の経済的理由によって難しいと答えています。
- ☆「商工会議所」、「観光協会」が施設への入居を前提に基本計画は立てられたようですが、会頭、会長以下事務局との話し合いしか行っておらず、機関決定はまだのようです。
- ☆まちなかの賑わい創出のためチャレンジショップやスイートロードのアンテナショップ、物産販売などの固定店舗の考えはなく、ワゴン等でフリースペースや屋外広場で好きな曜日、時間で販売する計画であると答えました。

砂川高校の出願状況について

砂川高校の令和3年の最終出願者は50名で定員120名を大きく下回りました。このままでは全学年が2クラスになるのが確実です。先生の加配もある単位制をしっかり維持し、砂川市唯一の高校を残さなければなりません。

しかし、令和3年9月に北海道教育委員会が公表した「公立高等学校配置計画」によりますと、砂川高校の令和4年度の募集定員は現状の3クラス(120名)より1学級減の80名となりました。

6月議会 (令和3年)

市役所1階の窓口業務について



新庁舎になってから窓口対応について「気付いてくれない」、「声が掛けづらい」、「無視された」などの声があります。

原因としては、職員の机が窓口から見て

横向きに並んでいることだと思います。

一日も早く改善され市民サービスの向上が図られることを要請しました。

砂川駅前地区整備について

☆施設に商工会議所・観光協会が入る場合、全額公費で建設するため、地方自治法上の観点から事務所貸付の対価として費用負担が発生する。

☆施設の管理・運営団体を作るための方向性を聞くと、『商工会議所や観光協会を指定管理者と想定して協議を行っている』と答えました。

9月議会 (令和3年)

オアシスパークについて

オアシスパークは魅力のある場所だと考えますが、十分生かされていないと思います。そこで、砂川市が管理する今は使われていないゴーカート場を解体(費用は1,000万円)し、コテージや小型のドームハウスを置いて宿泊できるようにする提案をしました。

学童保育について

令和3年7月から市内5カ所にある学童保育所の利用料が「多子世帯」や「ひとり親世帯」、「市民税が非課税世帯」に対し減免されています。しかし、もともとの保育料(月額9,000円)の見直しは行われていません。近隣他市町と比べても、かなり高いです。今後の子育て支援のため見直す必要があると話しましたが、『もう少しばら時間をかけて検討したい』と答えています。

空知太にある歓迎塔の修繕について

国道12号線の新道と旧道が分かれる所に歓迎塔があります。上部のペンキは剥がれ、看板の文字も見えづらくなっているので質問をしました。

担当部署では、『予算を確保するための見積もりを行っている』とのことなので、近い内に修繕されると思います。

12月議会 (令和3年)

砂川駅前地区整備について

旧グランドパチンコ跡地に、中心市街地の活性化を目指す「駅前地区整備」は総事業費約9億7千万円が予定され、すでに土地、建物の購入費に約1億3千万を投入している事業です。

ところが、昨年4月に基本設計が発注されてから一度も議会への報告がありません。そこで、質問をしました。

☆事業の中心となる施設は「木造・平屋・屋外広場を広くする」らしいですが、建築費は約7億5千万円の予定です。

☆この事業について、過疎債(借金)は使えるものの国の補助金は「空き家対策総合支援事業」という今の建物を壊す時に使えるものだけだそうです。

令和4年度は実施設計が発注されますが、このまま事業を進めて良いものか、とても心配です。

